

診療局：【内科】糖尿病・内分泌代謝内科

一科名変更履歴等一

2015年度(平成27年度)まで内分泌代謝内科、2016年度(平成28年度)から糖尿病・内分泌代謝内科

一概要一

りんくう総合医療センター 糖尿病・内分泌代謝内科では、糖尿病、脂質異常症、肥満症などの代謝疾患、甲状腺、下垂体、副腎などの内分泌疾患の診療を行っております。また周産期センターと連携し、妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠および周産期甲状腺異常に關しても診察いたします。

当科の特色として、多職種が構成する糖尿病チームによる糖尿病治療が挙げられます。

糖尿病の治療は、食事療法、運動療法、薬物療法がバランスよく行われることが必要です。また生活習慣と密接に関わっており、日常生活全般に関する介入が必要となります。このため当院では医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士が各専門職の特色を生かしながら、一丸となって患者様の治療の手助けをさせていただきます。

生活習慣病予防教室(月1回)、糖尿病教室(月10回)、世界糖尿病デー啓発企画(年1回)を催し、外来、入院患者、ご家族の知識習得の機会としております。

またかかりつけ医からの紹介にて外来での栄養指導を受け付けております。

一研究業績数一

	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度 令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	計
英文原著、 総説、著書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
和文原著、 総説、著書	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	4
国際学会報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
国内学会報告	0	2	5	5	3	4	6	3	3	2	33
研究会・講演会	0	0	0	0	0	0	8	6	8	1	23
学術講演・講義	0	6	3	12	8	1	0	0	1	6	37
院内研究活動	0	10	0	0	0	4	4	8	1	3	30
院内勉強会	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
座長	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
計	0	19	10	21	11	9	18	18	13	17	136

研究業績：診療局 糖尿病・内分泌代謝内科

平成 24 年度

(1) 原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	1型糖尿病の疫学 (2章 糖尿病の疫学－わが国と海外)	倉敷有紀子	ヴィジュアル糖尿病臨床のすべて:糖尿病予防と治療のエビデンス(中山書店) 編集主幹;荒木栄一、専門編集;植木浩二郎		24-30	2012.5.30 発行

(2) 学会研究会報告

番号	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	1型糖尿病(IDDM)患者における糖尿病合併症長期予後に關する検討(第3報)	倉敷有紀子	第55回日本糖尿病学会年次学術集会、神奈川県/横浜市	2012.5.17-19 (発表:2012.5.18)
2	第4回りんくう緩和ケア研修会(サブファシリテーター)	清水勇雄	第4回りんくう緩和ケア研修会、大阪府/泉佐野市	2012.10.27-28

(3) 学術講演

番号	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	糖尿病専門医から薬剤師さんへの期待	森下壽々枝	第154回泉佐野・泉南薬剤師会 合同勉強会	2012.10.11
2	症例検討「発熱後、消化器症状にて救急搬送された49歳女性」	倉敷有紀子	第175回りんくうカンファレンス	2013.1.17
3	ミニレクチャー「高血圧に潜む内分泌疾患」	倉敷有紀子	第175回りんくうカンファレンス	2013.1.17
4	変革期の糖尿病診療からみた栄養チーム医療	大野 昭	泉州地区NST研修会	2013.3.2
5	糖尿病・心血管病と歯科連携	大野 昭	第8回泉州糖尿病心血管病研究会	2013.3.9
6	糖尿病について	清水勇雄	加賀屋診療所	2013.3.13

(4) 院内研究活動

番号	演題	発表者	年月日
1	平成24年度 第1回生活習慣病教室 「糖尿病ってどんな病気？」糖尿病を予防しよう！その①	大野 昭	2012.4.12
2	第144回臨床集談会 「甲状腺機能低下症について」	大野 昭	2012.4.26
3	平成24年度 第4回生活習慣病教室 「運動療法の効果」糖尿病を予防しよう！その③	大野 昭	2012.7.12
4	糖尿病ケアエキスパートコース 「糖尿病患者の理解」	大野 昭	2012.9.24
5	平成24年度 第7回生活習慣病教室 「がんってどんな病気？」がんの予防と検診 その①	大野 昭	2012.11.8
6	糖尿病ケアエキスパートコース 「糖尿病の療養指導～③薬物療法～」	倉敷有紀子	2012.11.9
7	平成24年度 第8回生活習慣病教室 「太りすぎはなぜ悪い！？肥満を予防しよう！年末太らないように過ごそう」	大野 昭	2012.12.13
8	平成24年度 第9回生活習慣病教室 「がんと言われないためにあなたができること」がんの予防と検診 その②	大野 昭	2013.2.14
9	医療安全研修 インスリンプラスの日 「インスリンと血糖管理の基礎知識について」	倉敷有紀子	2013.3.12
10	平成24年度 第10回生活習慣病教室 「生活習慣が影響する心臓病とは」心臓病を予防しよう！	大野 昭	2013.3.14



平成25年度

(1) 原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	特集 糖尿病医療連携: 本当に必要なものは何か 泉州圏域における糖尿病地域連携パスの取り組み	李 英子 設楽 香織 岡本圭司 山田正一 大野 昭	糖尿病診療マスター 2013年9月号 (通常号)	Vol.11 No.6		2013
2	医師事務作業補助者のキャリアパス 視点 4 糖尿病診療における医師事務作業補助者の功績～医師として事務職員に求めるミッション～	大野 昭	医事業務 2013年5月15日号			2013

(2) 学会発表

番号	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	膜小細胞癌の混合型せん妄に対し、抑肝散単剤で改善を認めた一例	清水勇雄 倉敷有紀子 大野 昭	第26回サイコオンコロジー学会総会	2013.9.20-21
2	Bell 麻痺のステロイド治療後一過性に副腎機能低下し低血糖が遷延した2型糖尿病の一例	倉敷有紀子 清水勇雄 中原 啓 裕田猛真 森下寿々枝 大野 昭	第50回日本糖尿病学会近畿地方会	2013.11.23
3	慢性甲状腺炎と1型糖尿病を合併し GAD 抗体著明高値を呈した多腺性自己免疫症候群の一例	清水勇雄 倉敷有紀子 森下寿々枝 大野 昭	第50回日本糖尿病学会近畿地方会	2013.11.23
4	筋無力症クリーゼからの混合型せん妄に対し、抑肝散単剤で改善を認めた症例	清水勇雄 倉敷有紀子 大野 昭	第26回日本総合病院精神医学会	2013.11.29-30
5	重症筋無力症を背景に持つ錐体外路症状の治療に難渋した一症例	清水勇雄	第26回日本総合病院精神科学会	2013.11.29-30

(3) 学術講演

番号	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	糖尿病疾病管理の重要性と医師事務作業補助者への期待	大野 昭	日本医師事務作業補助研究会配置管理者セミナーin 大阪	2013.2.2
2	「糖尿病の最新治療」講演④糖尿病の地域連携	大野 昭	日本医師会 生涯教育協力講座セミナー	2013.10.5
3	パネルディスカッション 糖尿病診療における地域連携・病診連携	絵本正憲 小杉圭右 大野 昭 福田正博	日本医師会 生涯教育協力講座セミナー	2013.10.5



平成26年度

(1) 学術講演

番号	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
1	「当院における糖尿病教育入院/チーム医療の現状～インスリン使用患者及び地域紹介の症例提示も含めて～」	倉敷有紀子	りんくう糖尿病病診連携の会	2014.7.10
2	「精神疾患併存の糖尿病管理」	清水勇雄	第15回大阪南サイエンス	2014.9.4
3	「腎臓・尿について」	清水勇雄	加賀谷診療所講演会	2014.9.24
4	「当院における糖尿病教育入院/チーム医療の現状」	倉敷有紀子	第6回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2014.11.8
5	放送大学面接授業 第1回 現代の疾病構造と慢性疾患	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.13
6	放送大学面接授業 第2回 糖尿病の生命科学	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.13
7	放送大学面接授業 第3回 血管合併症の生理学と病態	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.13
8	放送大学面接授業 第4回 糖尿病の多様性と治療科学	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.13
9	放送大学面接授業 第5回 糖尿病を有する人の心理とエンパワメント	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.14

番号	演題	発表者	発表場所及び対象	年月日
10	放送大学面接授業 第6回 地域医療の危機と医療福祉	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.14
11	放送大学面接授業 第7回 超高齢化社会と疾病管理の構築	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.14
12	放送大学面接授業 第8回 総合討論:市民が選択する医療と規範	大野 昭	放送大学和歌山学習センター	2014.12.14

(2) 学会発表

番号	演題	発表者	学会・研究会名	年月日	
1	「当院糖尿病外来初診時の糖質摂取状況と、米飯粒状フードモデルを利用した食事指導効果」	水谷珠真 宇野妙子 内原真理 清水勇雄 大野 昭 森下壽々枝	住井諭美 江畑有紀 倉敷有紀子	第57回日本糖尿病学会年次学術集会	2014.5.22-24
2	「準広域(2次医療圏)で糖尿病診療連携を構築する手法:標準化の試み」	大野 昭		第57回日本糖尿病学会年次学術集会	2014.5.22-24
3	「内科医による非専門医・コメディカルのためのせん妄診断・治療・ケア」	清水勇雄		第27回サイコオンコロジー学会総会	2014.10.3-4
4	「エシタロープラムによって賦活症候群を来たとされる一症例」	清水勇雄 倉敷有紀子 大野 昭		第27回日本総合病院精神医学会	2014.11.28-29
5	「せん妄治療における漢方薬」	清水勇雄		第3回Osaka Science-based Kampo研究会 学術講演会	2015.2.21

(3) 院内勉強会

番号	演題	発表者	年月日
1	「せん妄について」(8海病棟)	清水勇雄	2014.6.23
2	「せん妄について」(8山病棟)	清水勇雄	2014.7.1
3	「せん妄について」(7海病棟)	清水勇雄	2014.12.12 2014.12.25
4	「せん妄について」(5海病棟)	清水勇雄	2015.2.25

平成27年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院における糖尿病教育入院患者の退院後運動療法の継続状況について	河野真也	第58回日本糖尿病学会年次学術集会	ポスター	2015.5.22
2	聞き取りのみでは米飯摂取量の実情は把握しきれない:米飯粒状フードモデルの効用	住井諭美	第58回日本糖尿病学会年次学術集会	口演	2015.5.22
3	GLP-1製剤によって認知機能・治療意欲の改善を認めた、2型糖尿病併存認知症患者の一例	清水勇雄	第34回日本認知症学会学術集会	口演	2015.10.2

(2) 学術講演・講義

番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	第1回 現代の疾病構造と慢性疾患	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.12
2	第2回 糖尿病の生命科学	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.12
3	第3回 血管合併症の生理学と病態	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.12
4	第4回 糖尿病の多様性と治療科学	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.12
5	第5回 糖尿病を有する人の心理とエンパワメント	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.12
6	第6回 地域医療の危機と医療福祉	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.13
7	第7回 超高齢化社会と疾病管理の構築	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.13
8	第8回 総合討論:市民が選択する医療と規範	大野 昭	放送大学面接授業	2015.12.13



平成28年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	大出血の自覚・他覚的所見に乏しく、MRIで確定診断に至った甲状腺中毒症併存のSheehan症候群の一例	清水勇雄 河田真由子 倉敷有紀子 矢唄綾 大野 昭	第89回日本内分泌学会学術総会	一般演題 (ポスター)	2016.4.21-23
2	2型糖尿病におけるサルコペニア合併の意義の検討	高井研次 山岡正弥 前田法一 西澤 均 船橋 徹 下村伊一郎	第59回日本糖尿病学会年次学術集会	ポスター	2016.5.21
3	当院における緩徐進行1型糖尿病に関する検討	樋根 晋 富畠 賢 竹下恵理子 火伏俊之	第59回日本糖尿病学会年次学術集会	ポスター	2016.5.21
4	糖尿病ケトアシドーシスに甲状腺中毒症を合併した急性発症1型糖尿病の1症例	柿澤佑実 高井研次 大野 昭 樋根 晋	第53回 日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2016.11.12

(2) 学術講演・講義

番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	糖尿病患者の心血管イベントを予防する	樋根 晋	貝塚市医師会学術講演会	2017.1.26

(3) 院内研究活動

番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	生活習慣病と睡眠時無呼吸症候群－眠りと生活習慣病の深い関わり	樋根 晋	臨床集談会	2016.5.26
2	糖尿病・内分泌代謝内科の現状	樋根 晋	りんくうメッセージ	2016.11.1
3	ERにおける内分泌代謝疾患	高井研次	りんくうカンファレンス	2017.1.19
4	当院における糖尿病診療の現状と問題点	樋根 晋	りんくうカンファレンス	2017.1.19



平成29年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	ソフトドリンクケトーシスに脂質異常症、急性膵炎を合併した肥満2型糖尿病の2症例	高井研次 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 樋根 晋	第38回日本肥満学会年次学術集会	ポスター	2017.10.7-8
2	ソフトドリンクケトーシスに脂質異常症、急性膵炎を合併した肥満2型糖尿病の1症例	坂本明子 劉 勇 高山 瞳 高井研次 樋根 晋	第54回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2017.11.11
3	特発性血小板減少性紫斑病に合併したGAD抗体陽性劇症1型糖尿病の1例	高山 瞳 劉 勇 坂本明子 高井研次 樋根 晋	第54回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2017.11.11
4	心不全コントロールに難渋した甲状腺クリーゼの1例	吉留宏美 岡口千夏 大井和哉 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 高井研次 樋根 晋	日本内科学会第218回近畿地方会	口演	2017.12.2
5	痙攣重積を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症I型の1例	大井和哉 劉 勇 坂本明子 高山 瞳 高井研次 樋根 晋	日本内科学会第218回近畿地方会	口演	2017.12.2
6	急性膵炎、脂質異常症を合併した2型糖尿病患者のソフトドリンクケトーシスの1例	高山 瞳 劉 勇 坂本明子 高井研次 倉敷有紀子 樋根 晋	日本内科学会第219回近畿地方会	口演	2018.3.3

(2) 研究会・講演会

番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	症例を通して考える泉州地区糖尿病診療の問題点	樋根 晋	泉州地区糖尿病治療戦略2017	2017.5.13
2	当院で経験した甲状腺クリーゼの一例	高山 瞳	第22回りんくう乳腺・甲状腺研究会	2017.6.10
3	多様化する糖尿病診療 当院の紹介と取り組み	樋根 晋	りんくうDMネットワーク	2017.6.10
4	症例を通して考える糖尿病療養の注意点	樋根 晋	第29回 Senshu Lifestyle SP Seminar	2017.6.15
5	多職種で取り組む糖尿病治療	樋根 晋	泉佐野糖尿病学術講演会	2017.9.14
6	著明な高血糖症、急性膵炎を生じた肥満2型糖尿病症例	樋根 晋	泉州糖尿病脂質異常症講演会	2017.9.30
7	治療に難渋する思春期の2型糖尿病～栄養指導介入を通して～	内原真理	第9回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2017.11.18
8	生活習慣介入に難渋している若年糖尿病の1例	樋根 晋	第9回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2017.11.18

(3) 院内研究活動

番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	糖尿病の病態生理	樋根晋	エキスパートナースコース	2017.6.12
2	知つて得する糖尿病の話	樋根晋	第1回世界糖尿病デーりんくう健康フェスタ	2017.11.12
3	興奮、錯乱、呼吸困難を主訴に来院した33歳男性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2018.1.18
4	甲状腺機能亢進/低下症の診断と管理	樋根晋	りんくうカンファレンス	2018.1.18

 平成30年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	侵襲性肺炎球菌感染症、門脈内血栓症を発症したインスリン依存状態懸性糖尿病の1症例	松田大樹,高山瞳,劉勇,坂本明子,倉敷有紀子,樋根晋	第221回日本内科学会近畿地方会	口演	2018.9.22
2	繰り返すけいれん重積発作を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症1型の一例	光山容仁	第19回日本内分泌学会近畿支部学術集会	口演	2018.10.13
3	血糖コントロール不良で妊娠に至った若年発症糖尿病の2症例	坂本明子,西村直美,高井研次,劉勇,高山瞳,倉敷有紀子,樋根晋	第55回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2018.10.27

(2) 研究会・講演会

番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	最新糖尿病治療・減量と血糖コントロールを両立する最新の薬剤について	樋根晋	第3回りんくうメディカルネットワーク	2018.4.21
2	痙攣重積を契機に診断された偽性副甲状腺機能低下症Ⅰ型の一例	沢田光一	第24回りんくう乳腺・内分泌研究会	2018.7.14
3	当院における糖尿病ケトアシドーシスについての検討	樋根晋	第18回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2018.7.21
4	糖尿病腎症に病院を挙げて取り組みます	樋根晋	泉州DKD(糖尿病性腎臓病)勉強会	2018.9.6
5	当院における糖尿病早期腎症進展予防に対する取り組み	樋根晋	第10回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2018.11.17
6	血糖コントロール不良で妊娠に至った若年発症糖尿病の2症例	坂本明子	第10回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2018.11.17

(3) 院内研究活動

番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	糖尿病の病態生理	樋根晋	エキスパートコース	2018.6.12
2	メタボリックシンドロームについて詳しく説明します	樋根晋	生活習慣病教室	2018.7.12
3	日常診療で知つておきたい 内分泌代謝疾患の知識	樋根晋	クリニカルレベルアップセミナー	2018.7.26
4	境界型糖尿病は糖尿病なの	倉敷有紀子	生活習慣病教室	2018.10.11
5	サルコペニアと糖尿病 健康で長生きする秘訣	樋根晋	第2回りんくう健康フェスタ 世界糖尿病デー	2018.11.10
6	簡単体操で筋力維持	河野真也	第2回りんくう健康フェスタ 世界糖尿病デー	2018.11.10
7	るいそう、発熱、全身倦怠感で来院した39歳男性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2019.1.17
8	当院における糖尿病腎症重症化予防に関する取り組み	樋根晋	りんくうカンファレンス	2019.1.17

(4) 座長

番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	内分泌・代謝3	樋根晋	第222回日本内科学会近畿地方会	2018.12.15

 平成31年度・令和元年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	糖尿病ケトアシドーシス症例における電解質異常の検討	樋根晋,高山瞳,倉敷有紀子,他	第62回日本糖尿病学会年次学術集会	ポスター	2019.5.23
2	SGLT2阻害薬使用中に咽頭炎を契機に発症した正常血糖ケトアシドーシスの1例	大槻朋子,酒井保奈,伊藤博崇,高山瞳,倉敷有紀子,樋根晋,他	第56回日本糖尿病学会近畿地方会	口頭	2019.11.9
3	血糖コントロールの悪化を契機に発症した薬剤関連顆骨壊死の1症例	酒井保奈,高山瞳,伊藤博崇,大槻朋子,倉敷有紀子,樋根晋	第56回日本糖尿病学会近畿地方会	口頭	2019.11.9

(2) 研究会・講演会

番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院における糖尿病透析予防指導の実際 看護師の立場から	西村直美	第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2019.7.27
2	当院における糖尿病透析予防指導の実際 医師の立場から	樋根晋	第19回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2019.7.27
3	新薬の登場で変わる2型糖尿病治療	樋根晋	糖尿病と肝疾患を考える会	2019.8.31
4	糖尿病性腎症重症化予防について地域での取り組み	樋根晋	Unite for DKD	2019.9.26
5	りんくう糖尿病チームの多職種連携 =看護師、栄養士同席介入による糖尿病腎症予防指導の実際	西村直美	第11回泉佐野・泉南メディカルスタッフセミナー	2019.10.26

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
6	当院における糖尿病腎症に対する取り組み -効率的な指導を目指して	樺根晋	第11回泉佐野・泉南メディカルスタッフセミナー	2019.10.26
7	血糖コントロール悪化をきっかけに発症した薬剤関連顎骨壊死の1症例	酒井保奈,高山瞳,伊藤博崇,大槻朋子,倉敷有紀子,樺根晋	第71回月曜会(大阪大学内分泌・代謝研究会)	2020.12.14
8	当院における糖尿病チームの役割と活動	樺根晋	泉州糖尿病地域医療フォーラム	2020.2.6

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	2型糖尿病update-薬物療法を中心に	樺根晋	泉佐野薬剤師会第223回研修会	2019.10.10

(4) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	見つけてはいけないがんがあるって知っていますか?~過剰診断から自分を・家族を守ろう~	高野徹	りんくう総合医療センター 市民健康講座	2020.1.18

令和2年度

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer: Time to consider self-limiting cancer	Takano T	J Adolescent Young Adult Oncol	9(2):286-288,2020
2	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer (review)	Takano T	Eur Thyroid J	9(3):124-131,2020
3	In reply: An accurate picture of Fukushima's thyroid ultrasound examination.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	144(7):797-798,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	過剰診断で悲しむ人をゼロにしたい—福島原発事故の教訓から	高野徹,他	週間医学界新聞	2021年2月15日第3408号,2021

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Natural history of thyroid cancer and overdiagnosis	Toru Takano	The 1st International Symposium on Overdiagnosis of Juvenile Thyroid Cancer (Web開催)	Video lecture	2020.11.30

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	高齢で診断されたヘモグロビン異常症(Hb G-Szuhu)の1例	野本未佳子	第229回近畿地方会(Web開催)		2020.9.26
2	肺癌による高カルシウム血症に対してシナカルセトが有用であった一例	伊藤博崇	第21回近畿支部学術集会(Web開催)		2020.11.7

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院での副作用マネジメント-免疫関連内分泌障害に関して-	樺根晋	irAE management meeting	2020.12.18

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	疾病論III 内分泌分野	樺根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.18
2	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
3	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
4	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
5	疾病論III 内分泌分野	樺根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.25
6	疾病論III 内分泌分野	樺根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.1

(7) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	個性響きあう糖尿病チームを目指して	樺根晋	多職種カンファレンス	2020.7.30
2	腎がん、肺転移に対して免疫チェックポイント阻害薬投与中の60歳台女性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2021.3.18
3	免疫チェックポイント阻害薬使用時の内分泌障害について	樺根晋	りんくうカンファレンス	2021.3.18